

調 査 の 概 要

1 . 調査の目的

この調査は、県民の生活と県政の主要分野にわたる県民の関心、要望、意向などをとらえ、県政推進の基礎資料とすることを目的とする。

2 . 調査の項目

- (1) 県民意識調査
 - 環境と生活について
 - 健康と福祉について
 - 千葉県の農産物について
 - 市民活動について
 - 地方分権について
 - 千葉県の施策・政策について
 - 広報・広聴活動について
- (2) 国体・全国障害者スポーツ大会
- (3) 県政への要望

3 . 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
- (2) 調査対象 満 20 歳以上の男女個人
- (3) 標本数 3,000 人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
層化二段無作為抽出法とは、行政単位と地域によって県内をブロックごとに分類し(層化)、各層に調査地点を人口に応じて比例配分し、国勢調査における調査区域及び住民基本台帳を利用して(二段)、各地点ごとに一定数のサンプル抽出を行うものである。
- (5) 調査方法 郵送法(郵送配付 - 郵送回収)
- (6) 調査時期 平成 20 年 8 月 11 日 ~ 9 月 1 日

4 . 調査機関

株式会社 マーケティング・リサーチ・サービス

5 . 回収結果

標本数	(A)	3,000件
総回収数	(B)	1,625件
	有効回収数 (C)	1,617件
	無効回収数	8件
回収率	(B / A)	54.2%
有効回収率	(C / A)	53.9%

標本抽出方法

調査対象 : 千葉県内の市町村に居住する満 20 歳以上の男女個人
 標本数 : 3,000 人
 地点数 : 市部 190 地点
 郡部 10 地点
 計 200 地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

[層 化]

1. 県内を、次の 4 地域に分類した。

地域名	該 当 市 郡 名
中央地域	千葉市、茂原市、東金市、習志野市、勝浦市、市原市、八千代市、山武市、 いすみ市、山武郡、長生郡、夷隅郡
東地域	銚子市、成田市、佐倉市、旭市、四街道市、八街市、印西市、白井市、 富里市、匝瑳市、香取市、印旛郡、香取郡
南地域	館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市
西地域	市川市、船橋市、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、 浦安市



2. 各地域内においては、さらに市部、郡部に分け、層とした。
 (注) ここでいう市とは、平成20年4月1日現在市制施行の地域をさす。

[標本数の配分]

各地域・市郡規模別の層における満 20 歳以上の人口(平成 20 年 4 月 1 日現在の推定数)に対して、3,000 の標本数を比例配分した。

[抽 出]

- 1 . 平成 17 年国勢調査時に設定された調査区を、第 1 次抽出単位となる調査単位として使用した。
- 2 . 調査地点の抽出は、調査地点が 2 地点以上に割り当てられた層については、

$$\left[\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔} \right]$$
 を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。
- 3 . 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成 17 年国勢調査時の「標準地域コード一覧」に従った。
- 4 . 調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲内(町・丁目・番地等を指定)を、住民基本台帳から等間隔抽出法によって抽出した。
 以上の結果、各地域・市郡別(層別)の標本数・調査地点数は、次のとおりである。

地域 \ 市郡	市部	郡部	計
中 央	1,499,646	159,482	1,659,128
	893	95	988
	60	6	66
東	743,462	88,677	832,139
	443	58	501
	29	4	33
南	381,441	8,458	389,899
	227	0	227
	15	0	15
西	2,156,322	0	2,156,322
	1,284	0	1,284
	86	0	86
計	4,780,871	256,617	5,037,488
	2,847	153	3,000
	190	10	200

(注) 上段は満 20 歳以上の人口(平成 20 年 4 月 1 日現在)、中段は標本数、下段は調査地点数である。

調査地点一覧

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数	
中央地域	千葉市中央区長洲2丁目	15	中央地域	習志野市谷津6丁目	15	
	千葉市中央区青葉町	15		習志野市大久保1丁目	15	
	千葉市中央区春日1丁目	15		習志野市本大久保1丁目	15	
	千葉市中央区都町3丁目	15		習志野市東習志野8丁目	15	
	千葉市中央区末広4丁目	15		勝浦市関谷	15	
	千葉市中央区今井3丁目	15		市原市萩作	15	
	千葉市中央区中央2丁目	15		市原市山木	15	
	千葉市花見川区検見川町2丁目	15		市原市安須	15	
	千葉市花見川区幕張町6丁目	15		市原市千種7丁目	15	
	千葉市花見川区幕張本郷6丁目	15		市原市白金町4丁目	15	
	千葉市花見川区作新台4丁目	15		市原市八幡石塚2丁目	15	
	千葉市花見川区三角町	15		市原市豊成	15	
	千葉市花見川区こてはし台1丁目	15		市原市玉前西2丁目	15	
	千葉市稲毛区黒砂4丁目	15		市原市下矢田	15	
	千葉市稲毛区小仲代3丁目	15		市原市五井	15	
	千葉市稲毛区稲毛町5丁目	15		八千代市大和田新田	15	
	千葉市稲毛区長沼町	15		八千代市下市場1丁目	15	
	千葉市稲毛区小深町	15		八千代市勝田台3丁目	15	
	千葉市若葉区若松台1丁目	15		八千代市八千代台北1・2丁目	15	
	千葉市若葉区高品町	15		八千代市八千代台北6丁目	15	
	千葉市若葉区愛生町	15		八千代市八千代台南3丁目	15	
	千葉市若葉区千城台南1丁目	15		山武市武勝	15	
	千葉市若葉区川井町	15		いすみ市松丸	15	
	千葉市緑区誉田町2丁目	15		山武郡大網白里町富田	15	
	千葉市緑区越智町	15		山武郡大網白里町南今泉	15	
	千葉市緑区小食土町	15		山武郡横芝光町栗山	15	
	千葉市美浜区磯部5丁目	15		長生郡睦沢町上之郷	15	
	千葉市美浜区幕張西3丁目	15		長生郡長柄町刑部	15	
	千葉市美浜区高浜6丁目	15		夷隅郡御宿町御宿台	15	
	千葉市美浜区高洲2丁目	15		東地域	銚子市東町	15
	千葉市美浜区稲毛海岸5丁目	15			銚子市台町	15
	東金市東岩崎	15			銚子市高田町1丁目、5丁目	15
東金市家之子	15	香取市扇島	15			
茂原市木崎	15	成田市幸町	15			
茂原市六ツ野	15	成田市美郷台2丁目	15			
習志野市袖ヶ浦1丁目	15	成田市松崎	15			
習志野市鷺沼台4丁目	15	成田市新駒井野	15			

地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
東地域	佐倉市鐮木町1丁目	15	南地域	袖ヶ浦市長浦駅前7丁目	15
	佐倉市大崎台4丁目	15		袖ヶ浦市百目木102番地	15
	佐倉市臼井田	15		南房総市南朝夷	15
	佐倉市中志津6丁目	15	西地域	市川市南八幡1丁目	15
	佐倉市ユーカーが丘7丁目	15		市川市南八幡5丁目	15
	佐倉市山崎	15		市川市北方3丁目	15
	匝瑳市東小笹	15		市川市大和田3丁目	15
	旭市二	15		市川市菅野5丁目	15
	旭市横根	15		市川市原木3丁目	15
	四街道市内黒田	15		市川市新田4丁目	15
	四街道市千代田1丁目	15		市川市真間1丁目	15
	八街市みどり台2丁目	15		市川市柏井町2丁目	15
	八街市八街に	15		市川市国分4丁目	15
	八街市泉台2丁目	15		市川市大町	15
	印西市竹袋	15		市川市関ヶ島	15
	印西市木刈1丁目	15		市川市幸	15
	白井市南山2丁目	15		市川市押切	15
	白井市平塚	15		市川市欠真間1丁目	15
	富里市大和211番地	15		市川市新井3丁目	15
	富里市日吉台5丁目	15		市川市八幡2丁目	15
	香取市小見川町分郷	15		船橋市本町7丁目	15
	印旛郡酒々井町東酒々井4丁目	15		船橋市東船橋6丁目	15
	印旛郡本埜村大字小林	15		船橋市栄町1丁目	15
	印旛郡栄町安食台5丁目	15		船橋市本中山5丁目	15
香取郡多古町南中	15	船橋市西船5丁目		15	
南地域	館山市新宿	15		船橋市北本町1丁目	15
	館山市沼	15		船橋市旭町5丁目	15
	木更津市清川1丁目	15	船橋市古作3丁目	15	
	木更津市文京4丁目	15	船橋市馬込町	15	
	木更津市畑沢3丁目	15	船橋市咲が丘1丁目	15	
	木更津市伊豆島	15	船橋市豊富町	15	
	鴨川市天面	15	船橋市大穴南4丁目	15	
	君津市君津台1丁目	15	船橋市芝山1丁目	15	
	君津市陽光台	15	船橋市習志野台3丁目	15	
	君津市馬登	15	船橋市西習志野3丁目	15	
	富津市中	15	船橋市中野木1丁目	15	
	富津市数馬	15	船橋市習志野5丁目	15	

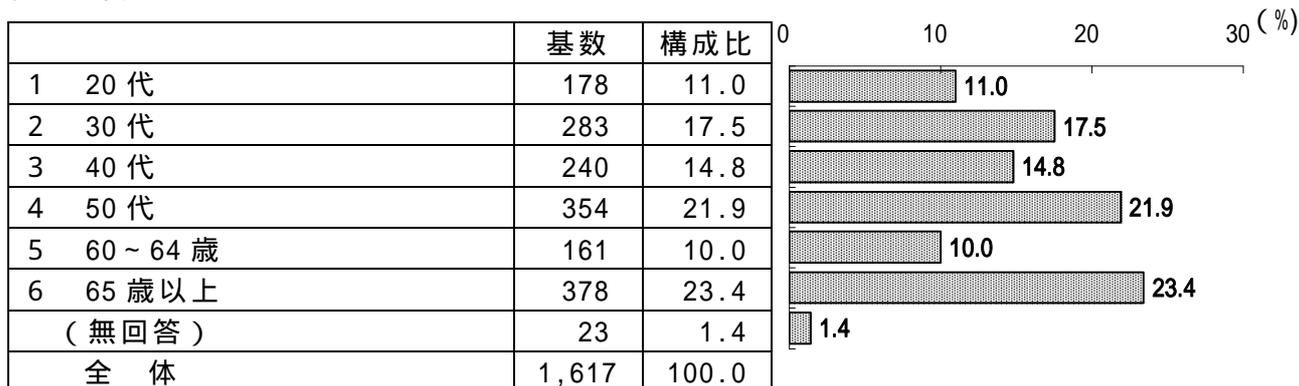
地域	調査地点名	標本数	地域	調査地点名	標本数
西地域	船橋市前原東 6 丁目	15	西地域	流山市大字北	15
	船橋市前原西 4 丁目	15		流山市平和台 5 丁目	15
	松戸市竹ヶ原	15		我孫子市白山 1 丁目	15
	松戸市岩瀬	15		我孫子市青山	15
	松戸市竹ヶ花西町	15		我孫子市湖北台 7 丁目	15
	松戸市二十世紀が丘戸山町	15		我孫子市新木	15
	松戸市上矢切	15		鎌ヶ谷市東中沢 4 丁目	15
	松戸市栄町 7 丁目	15		鎌ヶ谷市丸山 1 丁目	15
	松戸市常盤平 3 丁目	15		鎌ヶ谷市軽井沢	15
	松戸市牧の原	15		浦安猫実 3 丁目	15
	松戸市西馬橋相川町	15		浦安市北栄 4 丁目	15
	松戸市新松戸 2 丁目	15		浦安市堀江 5 丁目	15
	松戸市中和倉	15		浦安市美浜 1 丁目	15
	松戸市栗ヶ沢	15		浦安市今川 4 丁目	15
	松戸市五香西 1 丁目	15		浦安市東野 2 丁目	15
	松戸市大金平 5 丁目	15			
	松戸市小金原 1 丁目	15			
	松戸市仲井町 2 丁目	15			
	松戸市五香西 3 丁目	15			
	野田市今上	15			
	野田市野田	15			
	野田市七光台	15			
	野田市平井	15			
	柏市富里 1 丁目	15			
	柏市明原 2 丁目	15			
	柏市東柏 1 丁目	15			
	柏市豊上町	15			
	柏市十余二	15			
	柏市北柏 2 丁目	15			
	柏市南逆井 1 丁目	15			
	柏市東中新宿 2 丁目	15			
	柏市西原 1 丁目	15			
	柏市布施新町 2 丁目	15			
柏市じの木台 3 丁目	15				
流山市野々下 4 丁目	15				
流山市大字西平井	15				
流山市加 1 丁目	15				

回答者の属性

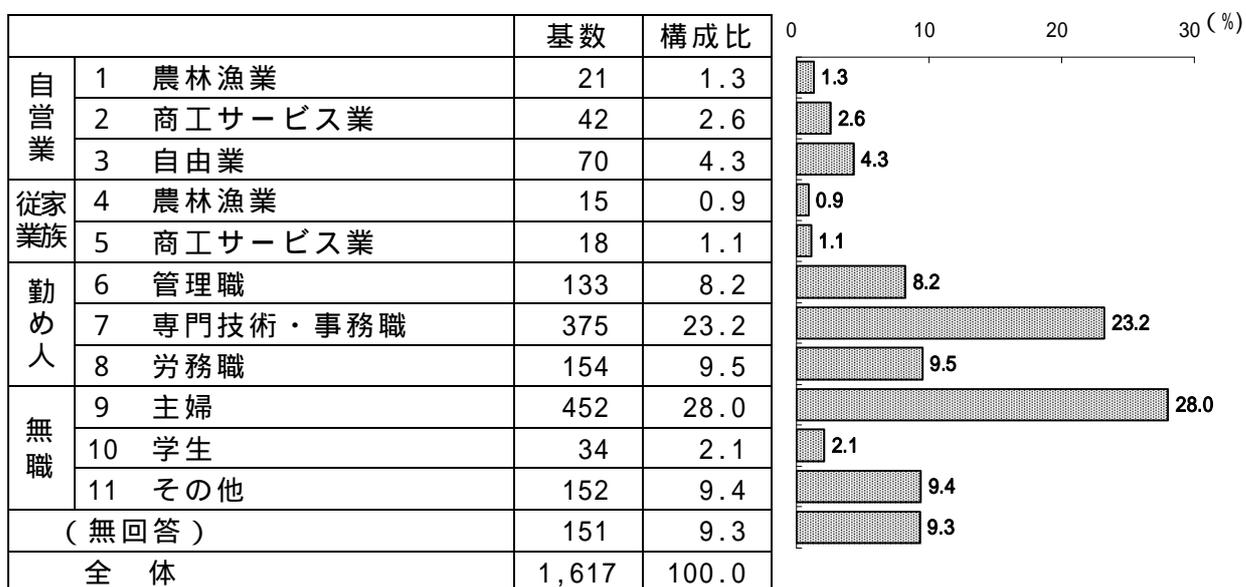
1. 性



2. 年代



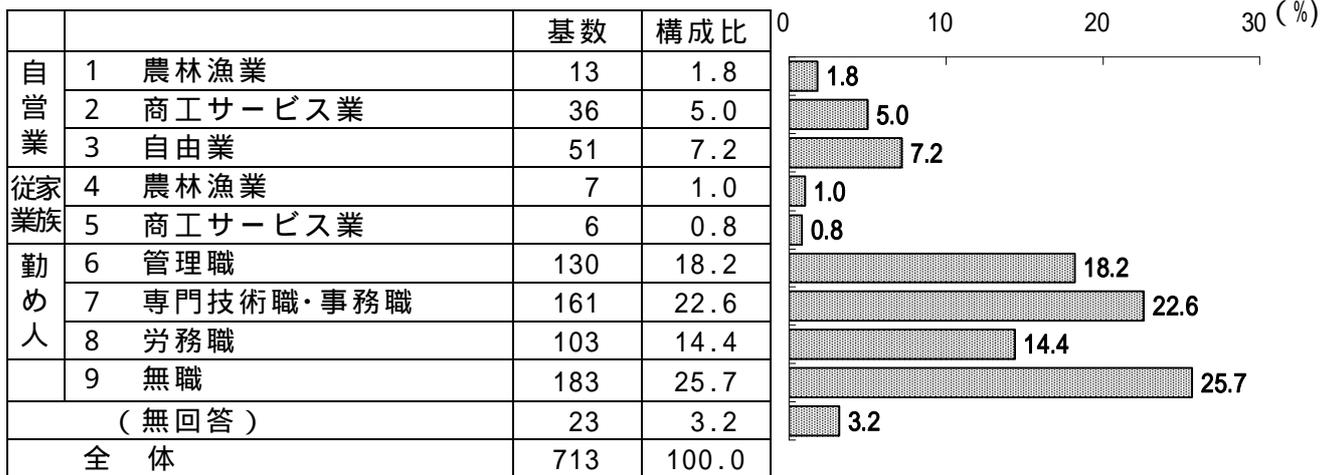
3. 本人職業



4. 世帯内の地位



5. 世帯主職業



6. 未既婚

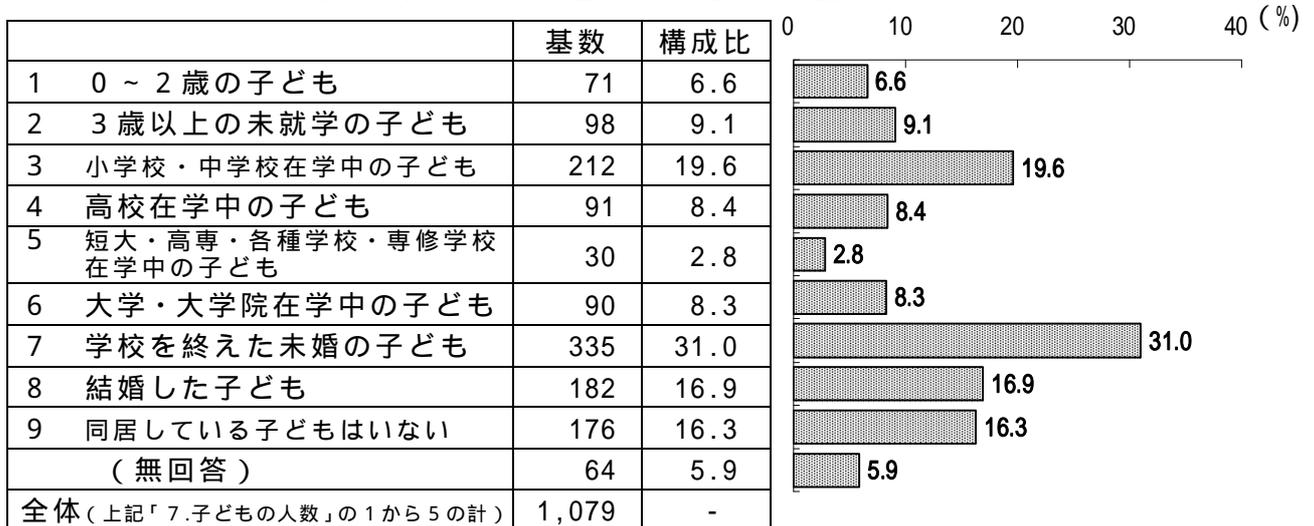


7. 子どもの人数



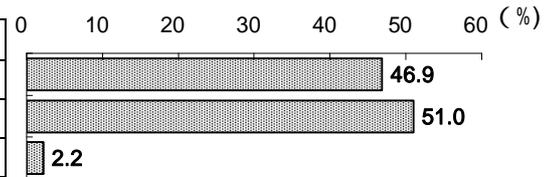
8. 子どもの成長段階

1人の回答者が複数回答で行う設問であるため、基数・構成比とも選択項目の合計が全体数を上回る。



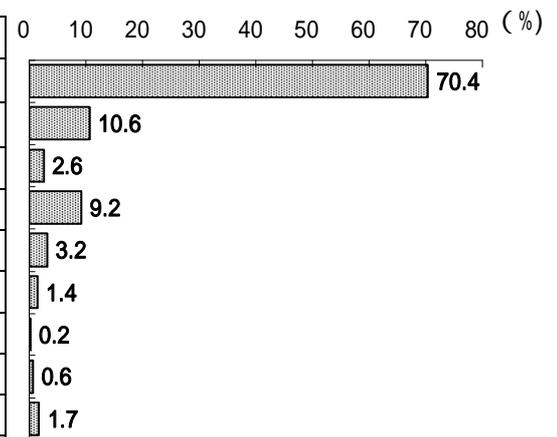
9. 高齢者の同居の有無

	基数	構成比
1 いる（対象者本人を含む）	758	46.9
2 いない	824	51.0
（無回答）	35	2.2
全体	1,617	100.0



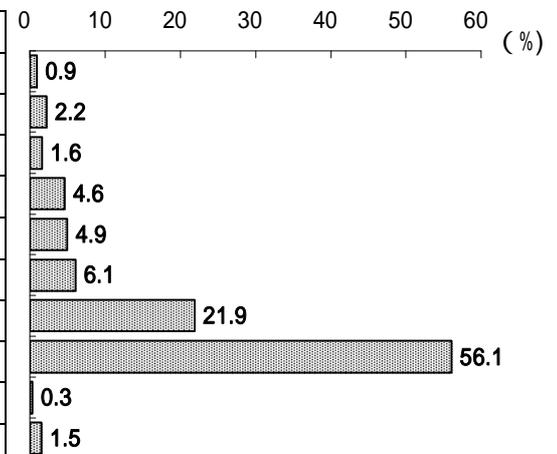
10. 住 宅

	基数	構成比	
持家	1 持家（一戸建）	1,139	70.4
	2 分譲マンション・アパート	171	10.6
持家以外	3 民間の借家（一戸建）	42	2.6
	4 賃貸のアパート・マンション	149	9.2
	5 公社・公団・県市町村営住宅	51	3.2
	6 社宅などの給与住宅	23	1.4
	7 住み込み・寮・寄宿舍	4	0.2
	8 その他	10	0.6
（無回答）	28	1.7	
全体	1,617	100.0	



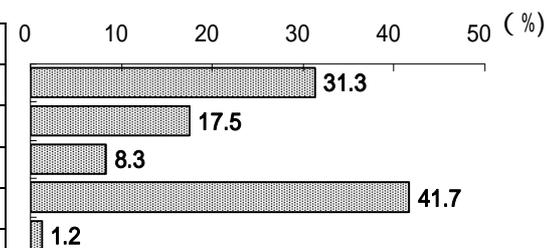
11. 県内居住年数

	基数	構成比
1 1年未満	14	0.9
2 1年～3年未満	35	2.2
3 3年～5年未満	26	1.6
4 5年～10年未満	74	4.6
5 10年～15年未満	79	4.9
6 15年～20年未満	98	6.1
7 20年～30年未満	354	21.9
8 30年以上	907	56.1
9 わからない	5	0.3
（無回答）	25	1.5
全体	1,617	100.0



12. 地 域

	基数	構成比
1 中央地域	506	31.3
2 東地域	283	17.5
3 南地域	135	8.3
4 西地域	674	41.7
（無回答）	19	1.2
全体	1,617	100.0



(報告書の見方)

本報告書を読む際に、次の点に留意してください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が 100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数は n として掲載した。その比率は件数を 100%として算出した。
- (3) 1 人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が 100%を上回ることがある。
- (4) 前回調査の設問から、分かりやすく実態に合わせたものにするため、表現等を変更したものがある。
- (5) この調査の標本誤差は次の式によって得られる。但し、信頼度を 95%とする。

$$b = 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P (1 - P)}{n}}$$

b = 標本誤差
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

次に、本調査の標本誤差の早見表をあげる。

回答比率 (P) 基数 (n)		10%または 90%前後		20%または 80%前後		30%または 70%前後		40%または 60%前後		50%前後	
		±		±		±		±		±	
総 数	1,617 人	±	2.11%	±	2.81%	±	3.22%	±	3.45%	±	3.52%
中央地域	506	±	3.77%	±	5.03%	±	5.76%	±	6.16%	±	6.29%
東 地 域	283	±	5.04%	±	6.72%	±	7.70%	±	8.24%	±	8.41%
南 地 域	135	±	7.30%	±	9.74%	±	11.15%	±	11.92%	±	12.17%
西 地 域	674	±	3.27%	±	4.36%	±	4.99%	±	5.34%	±	5.45%
男 性	724	±	3.15%	±	4.20%	±	4.82%	±	5.15%	±	5.26%
女 性	872	±	2.87%	±	3.83%	±	4.39%	±	4.69%	±	4.79%